

中学生を対象とした 姫路市まちづくりアンケート授業 実施結果まとめ



令和2年（2020年）2月
姫路市 市長公室 新総合計画推進室

1 実施概要

姫路市では、令和3年度からスタートする10年間のまちづくりの計画「総合計画」をつくっています。

そこで、中学生の皆さんとともに姫路のまちづくりを行っていくために、今回のまちづくりアンケート授業を実施しました。

- 【実施目的】①様々な世代の市民の声やアイデアを集めて、総合計画づくりに活かす。
②将来を担う中学生の皆さんに、姫路の未来とまちづくりについて関心をもってもらう。

【連携】教育委員会事務局 学校指導課

【実施期間】令和元年10月～11月

【実施校】取組みにご協力いただいた市立中学校9校

学校名	実施学年	参加人数(名)
東中学校	2年生	151
豊富中学校	2年生	92
坊勢中学校	1年生	19
香寺中学校	2年生	162
大白書中学校	1年生	149
鹿谷中学校	2年生	24
城乾中学校	3年生	50
灘中学校	全学年	886
置塩中学校	全学年	127
	合計	1,660

【実施方法】各校において、まちづくりアンケート教材（市と実施校とで検討・作成）を用いた班別授業を1～2コマ実施

【アンケート内容】

～私たちが住む姫路の未来を考えよう～

問1：姫路市の魅力と課題
（選択肢から3つずつ選び、1番目に選んだ項目はその理由も記入）

問2：どうすれば（どうなっていたら）、10年後の姫路が魅力的になるか

問3：魅力的にするための具体的な内容（問2をふまえたグループ意見）

問4：その実現のために、私たちにできること

【授業の様子】



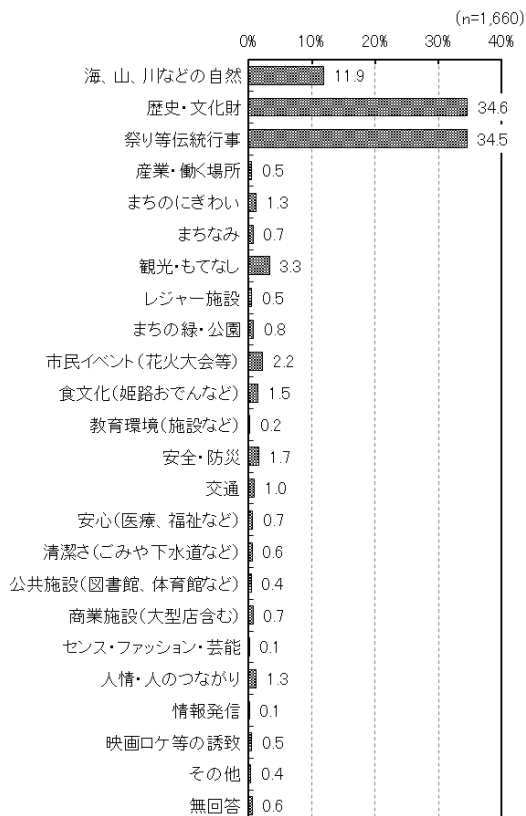
2 アンケート結果

■ 問 1 : 姫路市の魅力と課題

(選択肢から3つずつ選び、1番目に選んだ項目はその理由も記入)

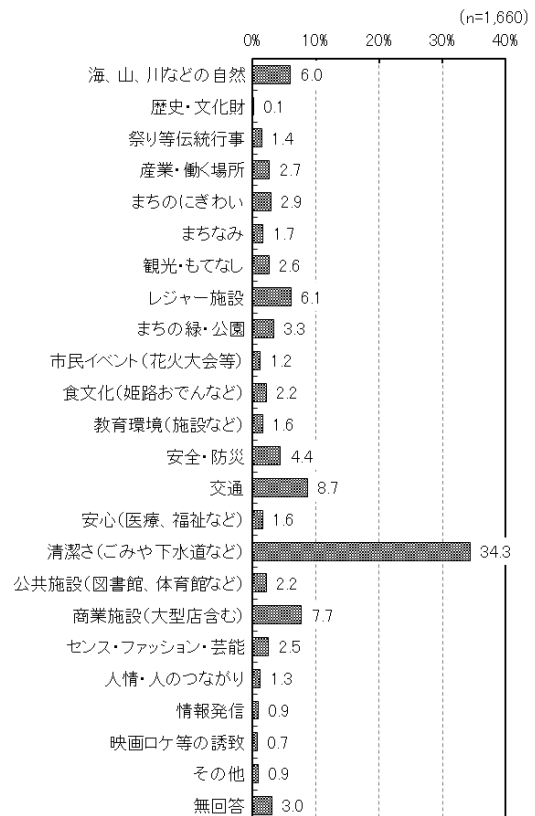
● 姫路市の魅力 (1番目に選んだもの)

最も割合が高いのは「歴史・文化財」(34.6%)で、次に「祭り等伝統行事」(34.5%)、「海、山、川などの自然」(11.9%)という結果でした。



● 姫路市の課題 (1番目に選んだもの)

最も割合が高いのは「清潔さ(ごみや下水道など)」(34.3%)で、次に「交通」(8.7%)、「商業施設(大型店含む)」(7.7%)という結果でした。



魅力についての具体的な意見	課題についての具体的な意見
<ul style="list-style-type: none"> ・姫路城は市民の自慢(歴史・文化財) ・伝統的な「灘のけんか祭り」がある(伝統行事) ・季節ごとにいろいろな伝統行事があり、みんながそれを大切にしている(伝統行事) ・東京や大阪に比べて自然が豊か(自然) ・高齢の方と話ができて楽しい(人情・人のつながり) ・姫路おでんや御座候など美味しいものが多い(食文化) ・姫路城が見えるようにまちが作られている(まちなみ) ・映画を通して姫路のまちを知ってもらえる(映画ロケ等の誘致) 	<ul style="list-style-type: none"> ・吸い殻やガムなどゴミが多い(清潔さ) ・駅が遠くて不便(交通) ・姫路城以外のもがない(観光・もてなし) ・公園が減って緑が減った(まちなみ・公園) ・大学が無く、高校卒業後に残れない(教育環境) ・もう少し食文化を広めてほしい(食文化) ・あまり遊ぶところが無く、若い人にとっては面白くないと感じる(レジャー施設) ・短気な人が多い(人情・人のつながり) ・お年寄り向けのイベントが多く、中学生の自分たち向けのイベントが少ない(市民イベント)

- 問2：どうすれば（どうなっていたら）、10年後の姫路が魅力的になるか
- 問3：魅力的にするための具体的な内容（問2をふまえたグループ意見）

●分野別の意見数

班別授業で皆さんに考えて発表していただいた「10年後の姫路を魅力的にするための意見・アイデア」を分野ごとに集計しました。

特に、環境、産業、観光、都市基盤分野で多くの意見が集まりました。

	分野	件数	割合 (%)
①	市民活動分野	35	3.3
②	健康福祉分野	42	3.9
③	教育分野	79	7.4
④	環境分野	180	16.8
⑤	産業分野	217	20.2
⑥-1	観光分野	219	20.4
⑥-2	スポーツ分野	11	1.0
⑦	都市基盤分野	213	19.9
⑧-1	防災分野	1	0.1
⑧-2	安全安心分野	30	2.8
⑨	行財政運営分野	46	4.3
	合計	1,073	100.0

※ 1つの意見で複数の分野に該当するものを含んでいます。

皆さんからのご意見のうち、主なものについて、5ページからご紹介します。

また、そのほかに実施した、市民の皆さんの声を集める取組（4ページ）で集まった意見と姫路市からお知らせしたいこともあわせてご紹介します。



<市民の皆さんの声を集めるそのほかの取組>

1 SNS等を活用した「#自称姫路市長」プロジェクト

「私が市長なら〇〇をします！〇〇を実現します！」といったご意見を SNS で募集。募集にあたり、清元市長や市民出演の PR 動画、公式 Twitter アカウントを作成し、PR。計 805 件の意見が集まりました。



2 ワークショップ形式による「ひめじ創生カフェ」

約 100 名の若者が気軽に語り合い交流しながら、「姫路がどんなまちになってほしいか」や「姫路でやってみたいコト」についてスマートフォンを使って意見集約し、発表してもらいました。



■皆さんからのご意見（問2、問3回答集計）

① 市民活動分野

多かった視点
★市民の交流を増やし、市民が活発に活動できるまちにしたい ★祭りや伝統行事を守り、にぎやかにしていきたい
特徴的な意見
・ 姫路市的人是優しいし、祭りによって人と人とのつながりが深いので積極的に多種類のボランティアに参加してもらい市民の力も活発にできるまちにする ・ ボランティアには、たくさんの方が参加する。SNS を利用し全国にアピールする ・ 市外や県外からも興味を持ってもらえるように市民イベント等を増やす ・ 姫路市の歴史ある鳥や花がなくならないように姫路市民から進んで守っていく ・ 祭りや伝統行事を守っていく ・ 祭りに人が集まるように参加募集をする ・ ゆかた祭りなどの伝統行事を、もっと賑やかにしたらいい

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<#自称姫路市長> ・ 特技を持った人やライブで何かを伝えたいって人が自由に表現出来る場所や機会を作りたいな。(市民参加型のお笑い劇場やネット番組みたいなもの！) ・ 「いつでも帰ってきてええん家(や)」というコミュニティスペースを作り、姫路市が地元で姫路市に住んでいない人たちが帰ってきてやすいようにします。また、姫路市に住みたいけど住んでいないという人たちの相談窓口にもなります
<ひめじ創生カフェ> ・ ひめじが「全て」の人が活動するまちになってほしい。そのために、超人スポーツとか最新のテクノロジーを活かしたイベントや個人のスキルを活かしたイベントを実現したい

主なご意見と市からお知らせしたいこと



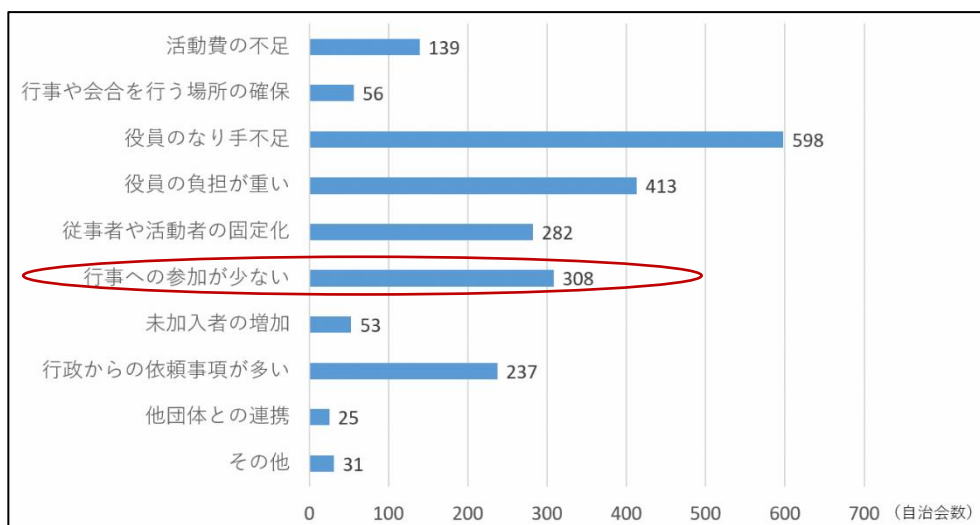
祭りや伝統行事を守り、にぎやかにしていきたい

姫路市の人口は年々少しずつ減っています。自治会や婦人会など、地域のまちづくりを支える人も少なくなってきました。

地域のお祭りや伝統行事を続けていくには、皆さんの協力が必要です。

皆さんも地域を支える一人として、どのようにしたら、地域のお祭りや行事が楽しくなるか考えてみてくださいね。

【自治会活動をする上での悩み（895自治会から回答。複数回答あり）】



(資料) 平成 30 年度 姫路市自治会アンケート



姫路市

② 健康福祉分野

多かった視点
<ul style="list-style-type: none">★医療が充実したまちにしたい（医療費の助成、施設の充実など）★子育てしやすいまちにしたい（施設やサービスの充実など）★どんな人が住んでも困らないまちにしたい（道路や施設をバリアフリーなど）
特徴的な意見
<ul style="list-style-type: none">・義務教育期間中の医療費を無料にすることをこのまま続ける（子どもがけがをした時に助かる）・どんな人が住んでも困らないまちにする（福祉施設、点字ブロック）・障がい者に必要なものを大切にする・妊婦専用車両を設置・地域の人に子供を預かってもらえる制度をつくる

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<p><#自称姫路市長></p> <ul style="list-style-type: none">・介護、福祉に優しい市にします。姫路市の介護タクシーは他の市町村に比べ高いし、非課税世帯ではオムツの医療費控除が受けられません。市で福祉車両の貸出、オムツ券の発行がある所もある様なので姫路市でも実行します・姫路で活躍している子育て現役中の各種分野のプロ講師が姫路の子育て支援施設で講師として活躍できるようにする！・図書館で子ども食堂をします！（まちの本屋さん和市がコラボも） 誰がお金を払って食べているか分からない（一般の方は有料、貧困の方は無料）仕組みを取り入れ、子ども食堂と言う名前では無い新しい言葉をつくって実施 <p><ひめじ創生カフェ></p> <ul style="list-style-type: none">・姫路が高齢者にやさしい街になってほしいです。雇用機会をつくり、外の世界とふれあえるようにします →平均寿命がどんどん長くなり、出生率がどんどん下がる今、高齢者は貴重な働き手であり、人生のセンパイとして尊重されるべきです。働く場所（雇用機会）を増やすため、高齢者がより自由にいろんな所に足を運べるよう車社会である姫路で“カーシェア”の実現をし、働きに行けるようにし、外の世界に触れ合う機会をもっと増やします

主なご意見と市からお知らせしたいこと



医療が充実したまちにしたい
(医療費の助成、施設の充実など)

- 市民の皆さんが日々の生活を安心して送れるよう、医療体制や救命救急体制の整備を進めています。主な事業として、兵庫県が姫路駅の東エリア（姫路市神屋町）に整備している「(仮称) 県立はりま姫路総合医療センター」の開院（令和4年度予定）に向けて、地域の医療体制を検討しています。

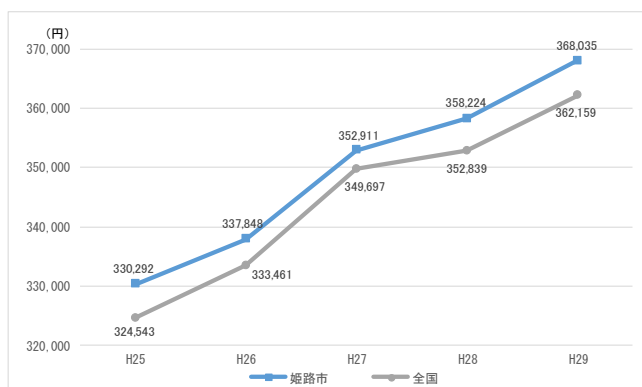
【(仮称) 県立はりま姫路総合医療センター整備イメージ】



(資料) 令和2年度主要事業の概要（姫路市）

- 一方、少子高齢化が急速に進み、社会保障の担い手となる現役世代が減っていく中、医療や生活保障などの社会保障費は増え続けており、安定的に社会保障制度を運営していくことが今後難しくなると心配されています。

【1人当たり医療費の推移】



(資料) 国民健康保険事業年報（厚生労働省）
兵庫の医療保険（兵庫県）



③ 教育分野

多かった視点
★学校施設をきれいにしたい（トイレなど） ★教育環境をよくしたい（タブレット、電子黒板の使用など） ★文化財を大切にし、守りたい
特徴的な意見
・ 大学を建てて、多くの若者を姫路に残す ・ 資金を調達して学校をきれいにする ・ 外国人との交流を盛んにして、人と人のつながりを大切にした教育のグローバル化を目指す ・ 子供が安心して通学できることが大事なので、スクールバスを作る ・ 教育面でタブレットとパソコンを使用して紙の使用を減らす ・ 文化を大切にし、尊重してたくさんの人たちに受け継がれてきたことを知ってもらう

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<#自称姫路市長> ・ 子供たちが日本、世界の一流に触れることができる機会をたくさん作り、枠にとらわれずチャレンジし続け、突き抜けるチカラをもった若者を育みます ・ 公民の授業に専門家を導入し面白く学べる様にする。若い世代がもっと政治に興味があく様な授業にする ・ いろんな事情で行きたくても学校に行けない、勉強したくてもできない子供達のためにタブレットで遠隔で学習（ビデオでも良い）または夜間教室を作る
<ひめじ創生カフェ> ・ ひめじに若者の選択肢が多い街になってほしい。そのために教育の幅を広げていきたい →姫路市外で学生生活をすごした子たちが帰ってこられる働き場をつくる どんな環境でもやりたいことのため、自分の選択肢をえらぶことができる教育の環境を作る（ソフト、ハードともに）

主なご意見と市からお知らせしたいこと



(1)学校施設をきれいにしたい（トイレなど）

(2)教育環境をよくしたい
(タブレット、電子黒板の使用など)

- (1) 皆さんの学校における生活環境と災害時の避難所としての機能を向上させる観点から、校舎等の改修を進めています。特に、トイレの洋式化・ドライ化については、令和4年度まで重点的に取り組み、各校舎に洋式トイレを設置します。

〔重点整備期間〕 令和元年度～4年度

〔令和2年度整備対象〕 小学校 16校 中学校 8校
義務教育学校 1校

【市立小・中学校のトイレの洋式化】



(資料) 令和2年度主要事業の概要 (姫路市)

- (2) 急速に進展する情報化社会において、学生の頃から情報活用能力を高めていくため、ICT（情報通信技術）を活用した「わかる授業」を進めています。市立小・中学校等においては、学習者用コンピュータ（キーボード入力もできるタブレット型パソコン）を令和5年度までに一人1台となるよう整備する予定です。

〔令和2年度の主な整備〕

- ・児童数の少ない小学校の児童に1人1台
- ・全小学校の4年生以上の児童に1人1台
- ・全小学校の特別支援学級在籍児童に1人1台



姫路市

④ 環境分野

多かった視点
★きれいなまちをつくりたい（道路や河川、海のごみの掃除等） ★自然豊かなまちにしたい ★ごみのポイ捨てをなくしたい
特徴的な意見
・海や川をきれいにする ・自然をどの県よりも豊かにして、環境が良いと思ってもらえるようにしたい ・ゴミのない、きれいなまちづくり。タバコを禁止にする ・ゴミ箱に小中学生が書いた絵をプリントする ・週に一回、市民全員で掃除する。そういうことを快くできる姫路市民でありたい ・ごみが増えるのはよくないが、分別して集められたごみの重さでポイントがたまるようにする ・まち中を掃除してくれるロボットを作る

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<#自称姫路市長> ・河川のごみを綺麗にしたい。プラスチックのペットボトルなど、川に散乱するごみを極力少なくしたい ・大手前通りの街路樹をイチヨウ並木や、ケヤキ、カエデなど姫路城と相まって季節の絶景になる樹種にします。大阪の御堂筋、仙台の街路樹を参考に、美しい街並みにします ・電気自動車を活用します！小さい電気自動車でカーシェアリングとかやってみたいです
<ひめじ創生カフェ> ・ひめじが自然豊かかつ活発なまちになってほしい →海への交通をより便利にし、地元の人でも他地域から来た人でも、すぐ海へ行けるようにする。安全面で安心していただくために、海岸は常にきれいに保ち、砂浜の部分（利用スペース）を拡げる →積極的にボランティアに参加し、きれいな海を保つ。クラウドファンディングを行い、イベント協力者を集める

主なご意見と市からお知らせしたいこと



(1)きれいなまちをつくりたい（道路や河川、海のごみの掃除等）

(2)ごみのポイ捨てをなくしたい

- (1) 海洋プラスチックごみなどの環境問題や大切な資源の有効活用は、社会全体の課題です。

姫路市でも、レジ袋の削減をはじめ、家庭ごみの分別の徹底や食品ロス（まだ食べられるのに捨てられてしまう食品）の削減など、市民の皆さん一人ひとりによるごみの減量化・再資源化に向けた取組を進めています。

【食品ロス削減啓発ポスター】



(資料) 姫路市リサイクル推進課作成

【国内の食品ロスの状況】

国民1人当たり食品ロス量

1日 139g

※ 茶碗1杯のごはんの量に相当

年間 51kg

※ 年間1人当たりの米の消費量 (54kg) に相当



(資料) 平成30年度食料・農業・農村白書

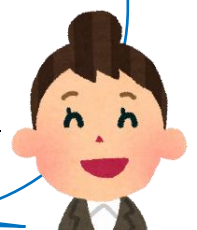
- (2) ごみのポイ捨てをなくすには、街中にごみ箱をたくさん設置すればいいと思いますよね。でも、昔、街中にごみ箱を設置していた時に、次のような問題が発生しました。

誰でもいつでも捨てられるため・・・

- ・家のごみを外に持ち出して捨てる人がいる
- ・お店や会社など仕事で出たごみを捨てる人がいる（中には危険なものもある）
- ・分別を考えずにごみを捨てる人がいる

このようにして捨てられるごみによってごみ箱があふれてしまわないように、ごみを毎日回収しようとする、たくさんの経費がかかります。

ですので、まずは、ごみはきちんと持ち帰り、ルールを守って適正な分別を皆さん一人ひとりが心がけるようにお願いしています。



姫路市

⑤ 産業分野

多かつた視点
★姫路名物をつくりたい ★働く場所を増やしたい ★魅力的な店舗を増やしたい
特徴的な意見
・ 土地価格を安くして大型ショッピングモールやテーマパークを作る（コストコとか） ・ 就職できる場所を増やす ・ 商店街のシャッター街を解消する努力をする ・ 空き家などの空いている場所を、商業施設をつくるスペースとして貸し出しをして、収益を得る ・ サブカルチャー、何かのジャンル（アニメ、楽器、アイドル）の専門店をつくる 駅から離れたところにもお店をつくる ・ 面白い自動販売機を作る

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<#自称姫路市長> ・ 美味しい姫路の魚をブランド化します。自身の魚がとりわけ美味しい姫路として、白身魚を城見魚と銘打ちアピールしたいです ・ 姫路市の山を元気にするため姫路市の木でおもちゃをつくります。そして生まれた子どもへの木育スタート宣言をします！ ・ 「姫路といえばこれ！選手権」を行います。姫路いうたら絶対これ！という定番のおみやげがないんです。投票で決めちゃいましょう。あるいはまったく新しいものをつくる
<ひめじ創生カフェ> ・ ひめじがお酒で有名なまちになってほしい。姫路で酒蔵巡りするのを目指す →姫路駅から酒蔵までは交通の便が悪いため、シャトルバスを運行する

主なご意見と市からお知らせしたいこと



(1) 姫路名物をつくりたい

(2) 魅力的な店舗を増やしたい

- (1) 姫路市には、豊かな自然環境と温暖な気候に育まれた多彩な農林水産物や優れた技で生み出された地場産品があります。そして、それらを姫路のブランド産品として、市内だけでなく国内外の観光客や消費者にPRしています。皆さんはどれだけ知っていますか？

【姫路の主なブランド産品】



(資料) 姫路市産業局作成

- (2) 大手前通りを中心に、中心市街地の活性化を図り、歩いて楽しいまちなかづくりを進めています。

また、空き家や空き店舗などを活用した取組の支援や勉強会の開催により、エリアの再生と活性化に取り組んでいます。



(資料) 大手前通りでのマルシェやワークショップの様子 (令和元年 11 月)



姫路市

⑥ - 1 観光分野

多かった視点
<ul style="list-style-type: none">★姫路城をはじめとする姫路の良いところをPRしたい★子どもも大人も楽しめるレジャー施設をつくりたい★話題性のある観光スポットやイベントづくりにより観光客を呼び込みたい
特徴的な意見
<ul style="list-style-type: none">・姫路城が関わるイベントをもっと増やす（子どもから高齢者まで参加できるイベントを）・姫路といえば姫路城。でも、姫路城には若者が集まらない。若者が集まるように、姫路城の敷地内で有名人のライブをしたり、若者が集まるイベントを開催する・姫路城だけでなく他の文化財の観光も呼びかけ、他の市と協力したツアーを用意する・どこでもWi-Fiを使えるようにする・城下町の世界観をもっとつくって観光地として発展させる・外国人観光客向けに祭りの屋台を担ぐ体験などをしてはどうか・丘みどりを有名にする

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<p><#自称姫路市長></p> <ul style="list-style-type: none">・「姫路に来たら2泊しないと時間足りないね」と言われるくらい観光コースの交通インフラを整え、お土産のバリエーションを広げます！ <p><ひめじ創生カフェ></p> <ul style="list-style-type: none">・姫路が外国人（観光客）にとってやさしいまちにしたい →姫路の有名スポットについて英語で話せる人を増やす、英語で対応可能なスポットのピックアップ等

主なご意見と市からお知らせしたいこと



姫路城をはじめとする姫路の良いところをPRしたい

話題性のある観光スポットやイベントづくりにより
観光客を呼び込みたい

近年、全国的に外国人観光客が増加し、姫路市にもたくさんの外国人観光客が訪れています。特に、世界文化遺産である姫路城は認知度が高く、多くの観光客でにぎわっていますが、それ以外の観光施設やエリアにももっと来てもらって、姫路に泊まってもらいたいと考えています。

そこで、歴史、伝統、文化の面から姫路の新たな魅力を掘り起こし、実際に体験してもらえるような観光メニューをつくっています。また、それらを国内や海外に広く発信しています。

<例えばこんなことをやっていきます！>

・お城まつりでの姫路藩の大名行列の再現

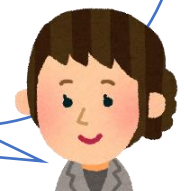


・外国人に人気の高い
忍者体験の実施



・姫路の口ヶ地作品や
口ヶ地観光を通じたPR

(資料) 令和2年度主要事業の概要 (姫路市)



姫路市

⑥-2 スポーツ分野

多かった視点
★スポーツイベントを通じて地域を活性化したい ★スポーツができる場所を増やしたい（体育館・競技場などの施設の整備等）
特徴的な意見
・スポーツできる公園を増やす ・スポーツを盛んにして応援してくれる人を増やす ・プロが試合する場所を作る ・スポーツで有名な街にするためスポーツができる場所を増やす。プロスポーツチームなどを作る（バスケットなど）

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<#自称姫路市長> ・市民スポーツクラブを創設する。色んなスポーツの初心者コースからトップレベルを狙えるコースを設定し、小学生から老人、初心者から上級者まで体を動かして健康に過ごせるようにする ・指導力のある高校野球の監督を招へいします ・姫路城マラソンで着るウェア（上着）を桜のピンク限定にし、街中をピンク一色にさせ、街中に桜を咲かせる ・eスポーツ（ゲーム競技）大会を誘致する <ひめじ創生カフェ> ・姫路が文化やスポーツ共に盛んな市になってほしい →企業や市、学生が連携して音楽・スポーツ教室を開校し、市民が体験できる場所づくり ・ひめじからオリンピックやパラリンピックに出場する選手を輩出することを目指します！！ →大型の競技場・体育館、バリアフリーの移動車、実際のプロ選手との交流が必要

主なご意見と市からお知らせしたいこと



(1) スポーツができる場所を増やしたい
(体育館・競技場などの施設の整備等)

(2) スポーツイベントを通じて地域を活性化したい

- (1) トップスポーツから市民文化までの幅広い交流ができる空間づくりを目指し、手柄山中央公園の施設整備を進めています。計画では、公園内に新体育館や屋内プールを新たに整備する予定です。



施設再配置(イメージ)

(資料) 令和2年度主要事業の概要(姫路市)

- (2) 姫路市では、平成26年度から「世界遺産姫路城マラソン」を開催しています。毎回、多くのランナーが参加し、姫路の新たな魅力として注目されています。

【世界遺産姫路城マラソンの出走者数の推移】

(単位：人)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
マラソン	6,034	5,725	7,370	7,294	7,258
ファンラン	3,201	3,407	3,817	4,166	4,759
合計	9,235	9,132	11,187	11,460	12,017

(資料) 市政の概要 令和元年版



姫路市

⑦ 都市基盤分野

多かった視点
<ul style="list-style-type: none">★交通の便をよくしたい（電車、バスの本数を増やす）★駅前だけでなく、周辺地域の道路や公共施設などを整備したい★コンサートやライブができる大型施設をつくりたい★誰もが安心して楽しく利用できる公園をつくりたい
特徴的な意見
<ul style="list-style-type: none">・電車やバスの本数を増やして、通勤・通学を便利にする・山の奥から都会まで続くバスがあれば良い・姫路で新しいことをしてみる。バスの柄を変えてみる・地上はいっぱいだから、地下を有効利用する（例えば、地下鉄など）・道などを作り変えて、事故などが起こらないようにする・総合運動公園などの憩いの場を作って、縦のつながりを作れるまちにする・和式のトイレが公園に多いので、洋式に取り換える・階段をなるべく減らしてスロープなどを増やす

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<p><#自称姫路市長></p> <ul style="list-style-type: none">・田舎や郊外にコミュバスや路線バスを増便します。姫路駅集中ではなく路線間を繋ぐ便を作り利便性を改善する！・観光施設を手柄山に集約します。植物園、手柄山遊園&プール、回転展望台を撤去し、空いた所に科学館、文学館、美術館、美術工芸館を手柄山に移転させ、観光客用の駐車場も増やしたいです。あちこちバラバラな場所にあるよりも、1か所にまとめれば、回りやすくなって、観光しやすいと思うからです <p><ひめじ創生カフェ></p> <ul style="list-style-type: none">・姫路が便利な移動しやすいまちになってほしい →利用者がいないと運営できないので、駅周辺以外のスポットを充実させたり、署名活動等を行い、市や社会にアピールする。社会的弱者、女性や高齢者に優しい特典を提供する

主なご意見と市からお知らせしたいこと



コンサートやライブができる大型施設をつくりたい

姫路駅東側のキャストィ 21 イベントゾーンに、文化芸術の拠点機能と「ものづくり力の強化」「地域ブランドの育成」「交流人口の増加」の促進機能をあわせ持った、姫路市文化コンベンションセンターの整備を進めています。(令和3年9月オープン予定)

センターの開館に向け、全国的にPRできる多様なイベントを企画していきます。

【文化コンベンションセンターの整備（イメージ）】



【大ホール（約 2,000 席）】



【展示場（約 4,000 m²）】



(資料) 令和2年度主要事業の概要 (姫路市)



姫路市

⑧ - 1 防災分野

多かった視点
★防災イベントを通じて、市民一人ひとりが災害に備えたい
特徴的な意見
・南海トラフが来る前に、防災イベントを開き、意識を高める

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<p><#自称姫路市長></p> <ul style="list-style-type: none">・災害用 特別備蓄倉庫をつくり、災害発生時に市民に瞬時に配給できるようにします！・大阪の 880 万人訓練のように姫路市または播磨地域で地震や台風など自然災害の一斉訓練をやる・生徒及び一般市民向けに防災授業、避難体験会を行い、実際に避難体験をしてもらう・姫路駅前の芝生広場の地下に設置されている 10 トンの非常用水タンクを使用する時の部品（パイプやポンプ、蛇口）を見えるところに設置し、万が一の時には誰もが扱えるようにします・皆を安全な場所に住めるようにします！つまり、川の近く、海の近く、崖地など、危険な地域は居住禁止区域とかにして、住宅を建てて住めないようにしたいです・防災の点から姫路市の山林部の整備や河川の状況をチェックし、ため池の整備も地域任せにせずに、緊急の課題として、市が介入します

主なご意見と市からお知らせしたいこと



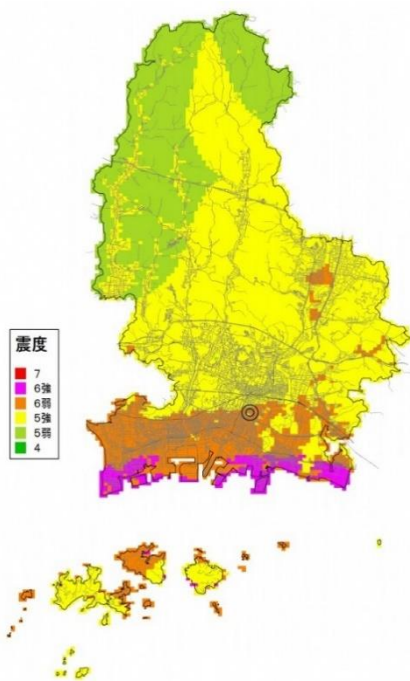
防災イベントを通じて、市民一人ひとりが災害に備えたい

近年、気候変動が進んだことに伴う豪雨や台風、大規模地震などの自然災害によって、深刻な被害が各地で発生しています。

姫路市においても、南海トラフ地震や山崎断層帯地震の発生による被害が想定される中、災害時に適切な避難行動を取れるよう、日頃から市民の皆さんが防災・減災意識を持つことや地域のつながりを強化することが大切です。

皆さんも、防災訓練への参加や災害時の情報収集方法の確認、ご家族で災害から身を守る方法を話し合ったりして、災害に備えてくださいね。

【南海トラフ地震の被害想定】



震度別面積率 (%)	震度7	0
	震度6強	3.2
	震度6弱	19.6
	震度5強	60.5
	震度5弱以下	16.7
災害津波水位 (m)		2.5
浸水面積 (ha)	3m以上	0
	1m以上	32
	0.3m以上	134
	0.3m未満	142

被害情報	
建物全壊棟数 (棟)	2,033
建物半壊棟数 (棟)	15,133
死者数 (人)	435
負傷者数 (人)	2,767
重傷者数 (人)	409
避難者数(1日後) (人)	9,139
帰宅困難者数(当日) (人)	17,965
断水人口(1日後) (人)	51,311
下水道支障人口(1日後) (人)	7,828
停電(1日後) (軒)	342

※冬 18 時に発生した場合の被害想定

(資料) 兵庫県の地震・津波被害想定 (平成 26 年 6 月)

<例えばこんなことをやっています！>

- ・「姫路市総合防災訓練」の開催
- ・各地域における自主防災会による防災訓練
- ・姫路市消防防災運動会「まもりんピック姫路」の開催



姫路市

⑧ - 2 安全安心分野

多かった視点
★治安をよくして犯罪を減らしたい
特徴的な意見
<ul style="list-style-type: none">・免許証を取れる年齢を下げ、ルールを知ってもらおうと共に、返す年齢も下げ事故を減らす・子どもが楽しく安全に遊べる場所を増やす・子供が安心して通学できることが大事なので、スクールバスを作る

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<p><#自称姫路市長></p> <ul style="list-style-type: none">・交通事故が1件でも減らせるよう自動車安全技術のついた車の購入により手厚い支援を行います！・市内全ての信号機に安全カメラ設置。防犯だけではなく災害時の情報収集がはかどったら良い・少なくとも公立の幼保や小中学校には警察や自衛隊・警備会社OBを配置し、登下校時や授業中の校内外の見回りを行う <p><ひめじ創生カフェ></p> <ul style="list-style-type: none">・ひめじが安心安全に住めるまちになって欲しい。私はひめじで全ての道路にガードレール設置を実現したい →昨今の交通事故、自動車のアクセル、ブレーキ踏み間違い、高齢者の事故等から人々を防災する必要性を訴える・ひめじが安心安全なまちになってほしい →歩道の整備、自転車専用道の設置などが必要。個人の意識向上を求めてラジオ局での交通事故啓発CMの推進等

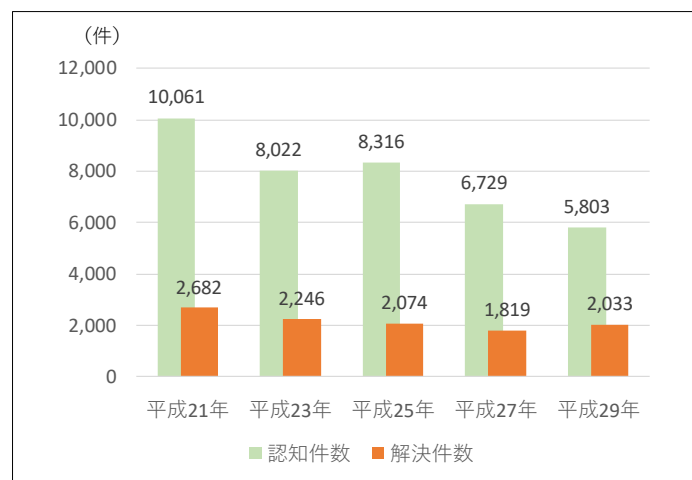
主なご意見と市からお知らせしたいこと



治安をよくして犯罪を減らしたい

市内の刑法犯の認知件数は減少傾向にあるものの、防犯ネットの不審者情報などの配信数がなくなる状況にあります。

【姫路市の刑法犯認知件数・解決件数の推移】

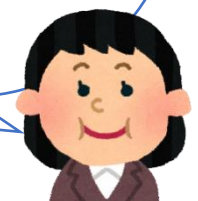


(資料) 兵庫県市区町別主要統計指標

皆さんが安心して日常生活を送れるよう、地域住民、警察、行政が一体となって地域の安全安心なまちづくりを進めています。

<例えばこんなことをやっています！>

- ・ こども見守り隊事業など自主防犯活動の支援
- ・ 見守りウォーキング（日常生活を通じ、子どもなどを見守る「ながら見守り活動」）の実施
- ・ 青色の回転灯を装備した安全安心パトロールカーの活用
- ・ 地域団体への防犯カメラの設置支援 など



姫路市

⑨ 行財政運営分野

多かった視点
★大きな大学を建てて、若者を増やしたい ★姫路の住みやすさをわかりやすく PR したい
特徴的な意見
・ 姫路の都会過ぎない田舎っぽさを残し、大切にする ・ カラフルなまちにしたい ・ 姫路出身の芸人などに市をプロデュースしてもらおう ・ 姫路の魅力を伝えるアニメを作る ・ 違うジャンルどうしの建物を融合させる ・ 都市部からの I ターン、U ターンを狙った姫路移住者への物品を配布する

(参考) そのほかの取組で集まった特徴的な意見
<#自称姫路市長> ・ SNS 発信課を作り、クリエイティブな人を入れ YouTube や Twitter、Instagram で若い人や外国人にアピールしていきます。姫路城以外の隠れたスポットやお祭りを盛り上げます！写真や動画のコンテストも行います！ ・ 「市民の声を分析・検証する課」を新設します。市民からどんな声が寄せられているか、どんな対応がなされたかをだれでも閲覧できるシステムをイメージします ・ 市長と直接会って話し合う機会を作ります！グループ単位だと人集めが大変なので、個人でも市長と直接会って、市政について話し合う機会があれば ・ 市民のみなさんの声や思いの具体化に向けた検討をする組織を作ります！
<ひめじ創生カフェ> ・ 姫路の学生が選挙について身近に感じられる街になってほしい →講師は現役の市議など子ども達がより身近に感じたり、今している人にする事で、より深く、広く知ってもらえるようにする

主なご意見と市からお知らせしたいこと



姫路の住みやすさをわかりやすく PR したい

人口減少が進む中、企業や地域での人手不足を解消するためにも、たくさんの若者や学生に、姫路に住んでもらいたいと考えています。

姫路市では、若者を対象としたまちづくりイベントを実施し、若者と行政と一緒に姫路のまちづくりに取り組むなど、皆さんの想いを反映できる、魅力的なまちづくりを進めています。

<例えばこんなことをやっています！>

- ・姫路市の魅力を再認識し、まちづくりへの関心を持ってもらうため、ワールド・カフェ形式を活用したタウンミーティング(ひめじ創生カフェ)を実施
- ・市内高等学校において姫路市や地元企業の魅力を PR (ひめじ創生高校生キャラバン)
- ・ひめじ創生に貢献する取組を行う団体の事例発表や表彰などを実施 (ひめじ創生アワード)

【ひめじ創生アワードの様子】



(資料) 姫路市地方創生推進室



姫路市

■問4：その実現（問2・問3）のために、私たちにできること

（主な意見）

- ・まずは自分から積極的に祭りや地元のイベントに参加する
- ・姫路のものを使って和菓子・洋菓子を作るため、菓子職人になる
- ・テレビで取材を受けるため、オキノユメ(置塩中学校がブランド化したサツマイモ)のイベントをする
- ・地域に基づくものをマンホールにすると10年後の姫路が魅力的なので、今は姫路のことをもっと知る
- ・外国の文化を知り外国の人と積極的に交流する
- ・ごみを減らすために、フリーマーケットで出たものを少しでも買う
- ・街をきれいにするため、ごみを持ち帰ったり、ごみ拾いやポイ捨ての声かけをしたりする
- ・姫路のいいところを、SNSを使って発信する
- ・人と動物が住みやすいまちになると良いと思うので、まずは自分たちが動物をいじめないようにする

今回ご協力いただいた中学生の皆さん、ありがとうございました。

皆さんからの意見、アイデアの中には、「市役所ができること」のほか、「私ができること」、「地域でできること」がいろいろあります。この機会にぜひ、私たち一人ひとりができることを考えてみてください。

そして、今すぐまたは近い将来、やってみたい！と思ったアイデアがあれば、積極的に取り組んでくださいね。

皆で姫路のまちをつくっていきましょう♪



3 アンケート結果の活用方法

中学生の皆さんからの意見やアイデアをこれからのまちづくりに活かすため、アンケート結果を清元市長と総合計画をつくるための審議会（会議）に報告しました。また、市役所のすべての部署にアンケート結果を配付しました。

【市長報告】



令和2年1月17日（金）

清元市長にまちづくりアンケート授業の実施結果を報告し、皆さんからいただいたすべての意見をお渡ししました。

【総合計画策定審議会への報告】



令和2年1月21日（火）

姫路市総合計画策定審議会第2回全体会で、アンケート結果を資料として配付し、報告しました。審議会では、中学生をはじめ市民の皆さんからいただいた意見を踏まえて、引き続き、総合計画づくりを進めていきます。

【姫路のまちづくりシールアンケートの実施】



市民の皆さんからいただいた意見のうち、多かったものを分野ごとにまとめて、まちづくりシールアンケートを市内商業施設等で実施しています。シールアンケートの結果も総合計画づくりに活かしていきます。

令和2年1月31日（金）～2月24日（月）
令和2年2月7日（金）～2月20日（木）
令和2年2月22日（土）～3月8日（日）
令和2年3月10日（火）～3月27日（金）

姫路科学館
イオンモール姫路大津1階
ピオレ姫路（ピオレ1）3階
姫路市役所1階市民ロビー

Special Thanks ～教材作成・取材協力～

- 今回の姫路市まちづくりアンケート授業の実施にあたっては、各協力校の先生方に教材作成にご協力いただきました。お忙しい中、ありがとうございました。

【第1回打合せ会】令和元年7月24日（水）
取組の内容説明、意見交換

【第2回打合せ会】令和元年8月26日（月）
アンケート教材と今後の進め方の説明、意見交換



- まちづくりアンケート授業の様子は、各種メディアにも取り上げられました。取材へのご協力、ありがとうございました。

- ・ 大白書中学校（ケーブルテレビ WINK）
- ・ 東中学校（ラジオ FM ゲンキ、神戸新聞）

